

作物名(落花生)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	今後の栽培管理等
	本年	平年対比			
茨城県	ナカテユタカ 子房柄伸長期 ～莢実肥大期	遅い	7月の気温は平年並、日照時間は平年比118%とやや多かった。降水量は平年比82%と少なく、特に18日以降は降雨が無く、乾燥している(水戸地方気象台観測値)。 地上部：平年に比べ主茎長・最長分枝長が短い、主茎節数は多く、分枝数は平年並である。生体重は平年より軽い。 地下部：肥大子房数・子房柄数は平年を大幅に下回っている。		1. これまでに講じた対策 マルチフィルムの除去 6月27日実施 殺虫剤、殺菌剤散布 7月17, 26日実施 2. 今後の方針 病害虫防除については発生に注意し、適期防除を行う。 子実肥大期に雨が少なく、乾燥状態が継続する場合には、空莢の発生が多くなるので、かん水が可能な圃場では、かん水を行う。

第1表 生育調査(落花生) 調査月日 平成24年7月31日 農業研究所

品種	播種期			開花期			主茎長			最長分枝長			主茎節数		
	本年 (月/日)	前年比 (日)	平年比 (日)	本年 (月/日)	前年比 (日)	平年比 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	5/14	-3	0	7/1	0	3	30.2	107	92	35.1	97	89	18.9	98	109
ユタカ		(5/17)	(5/14)		(7/1)	(6/28)		(28.3)	(32.8)		(36.3)	(39.2)		(19.3)	(17.3)

品種	分枝数			肥大子房数			子房柄数			+			地上部生体重		
	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	34.5	77	100	19.2	63	73	35.8	57	64	55.0	59	67	256.0	86	86
ユタカ		(44.5)	(34.5)		(30.5)	(26.3)		(63.2)	(55.8)		(93.6)	(82.0)		(297.5)	(299.1)

注：1. 平年値は平成19年～23年までの5カ年の平均値
 2. マルチ栽培、栽植密度6.9株/m²(平均畦間60cm×株間24cm)
 3. 平年差のうち、月/日及び日数は実数値で示し、は平年より早いことを示す。主茎長等の項目は%で示す。
 4. ()内は前年または平年の実数値を示す。
 5. 肥大子房は子房の直径が5mm以上のもの。子房柄は長さが2cm以上で肥大子房までいたらなかったもの。



農研所内圃場における
ナカテユタカの生育状況(7月31日撮影)